

高校生記者クラブ

発足式

日時:令和4年7月29日(金曜) 16時~

場所:小林市役所 3階 第3会議室

ハッシンコバヤシ!! 高校生記者について



1

高校生記者になるとできること

市民に情報を届けるチャンス!

高校生記者が企画し、取材した記事が、 『広報こばやし』や市ホームページ、 今後生まれる新たなメディアに掲載されます。

市民4万人だけでなく、インターネットを通じて、無数の人に地元の情報を届けることができます。

プロに指導を受けられる!

市が企画する研修には、地元のメディアで働く人を講師に招聘します。各メディアならではのノウハウや働く人の思いを通じて、学校では学ぶことができない学びを得ることができます。また、ワークショップを通して、他校の生徒と交流することができます。

視野と知識が広がる!

普段は話を聞くことができない企業や 人への取材を通して、情熱ある人とた くさん出会えます。

学校や普段の生活ではできない、多くのインプットがあり、視野や知識を各段に広げることができます。



活動がもたらすもの

高校の魅力が伝わる 高校の魅力が伝わる 若者の活躍が伝わる 地元企業の魅力が伝わる 採用試験や受験の武器に キャリアプランに役立つ 自己の成長 地元理解

持続可能な小林

芾

3 持続可能な小林市へ(SDGs)

人口の維持

地元に住み続けたい(地元高校に進みたい、地元企業に就職したい)人、地元に帰りたい人が増え、人口維持につながります。

関係人口の増加

小林市に住んでいなくても、さまざまな形で小林市に関わる人が増えることで、地域の活力が保たれます。

シビックプライドの醸成

「まちのために何かしたい!」という気持ちが高まることが、持続可能な小林市を支えることになります。

広報こばやしへの寄稿



1

担当コーナー

『広報こばやし』9月号から、新たに「ハッシンコバヤシ」コーナー(4P・7コーナー)をスタート。うち3コーナーを高校生記者クラブが担当

小林のわけもん



自分の学校のキラリと光る自慢したい人 や、まちで輝く若者を取材します。その 人のこだわりや思いを紹介します。

12月号~

我らが高校の魅力全力ハッシン!



自分たちの通っている学校の魅力を再発 見して、4コマのストーリーを構成し、 その魅力を紹介します。

スケジュール

小林の仕事と人



気になる地元企業を訪問して、そこで頑張っている働く人を取材し、仕事の内容、やりがいや思いを紹介します。

2

掲載号 学校の魅力 小林の仕事と人 小林のわけもん 9月号 小林西高校 小林高校 小林秀峰高校 10月号 小林秀峰高校 小林西高校 小林高校 11月号 小林高校 小林秀峰高校 小林西高校

同ローテーション

毎月10日に入稿となります。

新たなメディアの運営





